



わかりやすい予算書

ことしの予算

平成31年度版

亀山市

こいのぼり(下庄町)

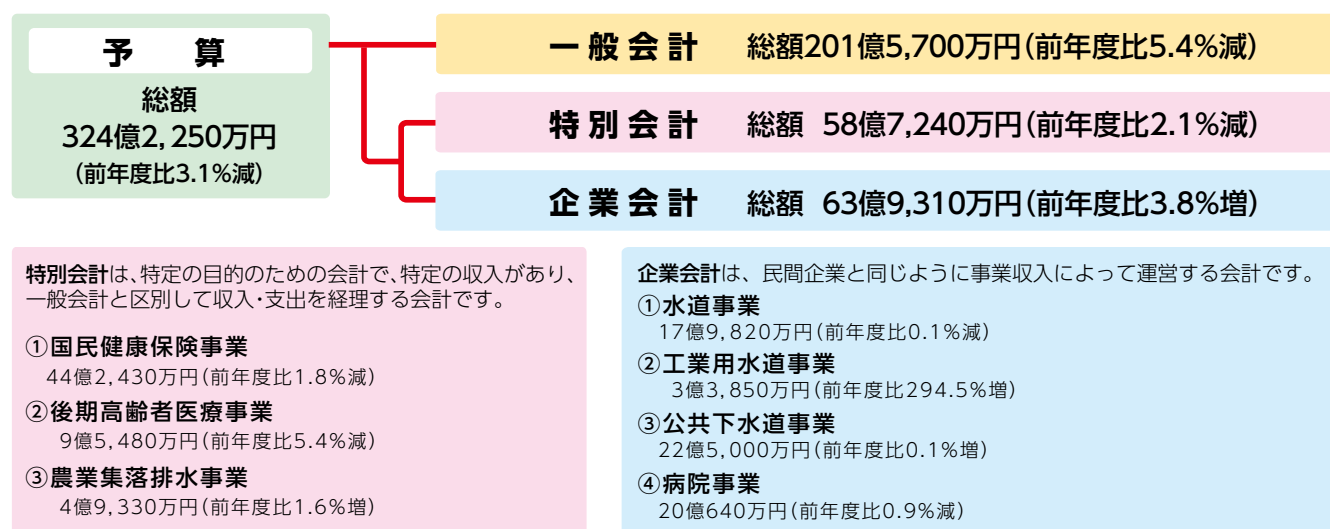
平成31年度予算総額

324億2,250万円

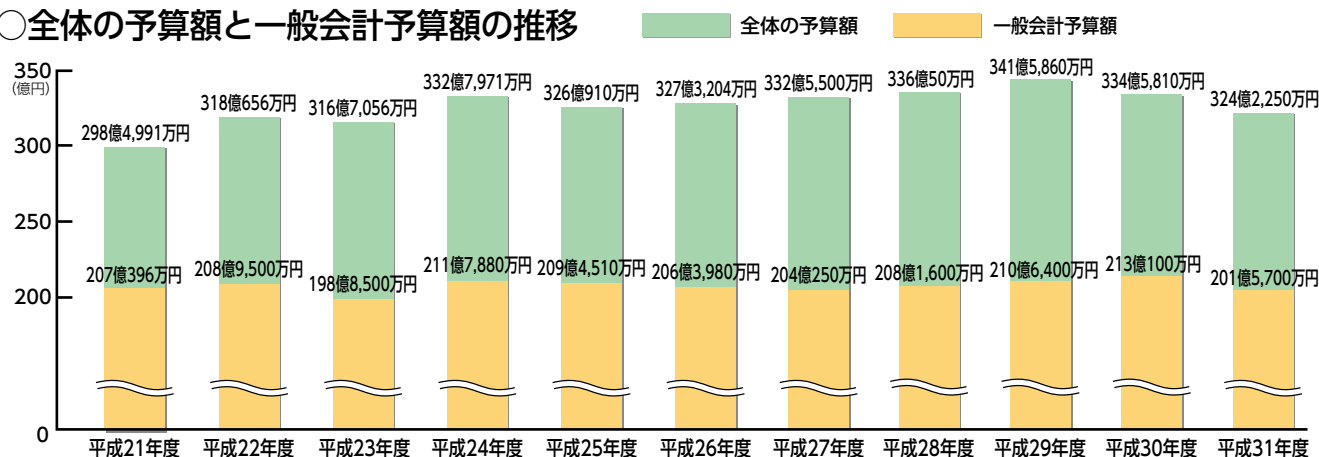
新時代幕開け予算

平成31年度当初予算は、新たな時代がスタートする節目として、また、第2次亀山市総合計画前期基本計画第2次実施計画の初年度として、施策・事業の更なる推進を図るとともに、財政の健全化による持続可能な行財政運営の確立を目指して編成しました。

主な事業として、中心的都市拠点の再生を行う亀山駅周辺整備事業では、市街地再開発組合への支援を行うとともに、周辺道路等の整備に着手します。また、2年後に開催される第76回国民体育大会（三重とこわか国体）の会場となる西野公園の整備を行うほか、子どもの成長を支える環境づくりとして、井田川小学校の校舎増築や放課後児童クラブの整備を行います。さらに、健やかな「ヒト」づくりとして、保健と医療が連携した健康施策の推進を図り、国保データベースの活用などデータヘルスを推進します。そのほか、鈴鹿川等源流域の保存・活用に関する取り組みや、高齢者の移動手段として、乗合タクシーの定着に向けた利用促進等の取り組みを推進します。



○全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計を

大解剖

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など市役所の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。

総額

201億5,700万円

歳入

市税 105億4,000万円

市民税や固定資産税など

繰入金 11億6,383万円

貯金(基金)の取り崩しなど

諸収入 3億3,729万円

雑収入など

繰越金 1億円

前年度からの繰越金

その他 6億229万円

保育料や使用料など

*** 自主財源**

市が自主的に収入できる財源

国庫支出金 22億8,754万円

国からの補助金など

地方交付税 16億4,600万円

財政力に応じて国から交付されるお金

県支出金 12億3,205万円

県からの補助金など

地方消費税交付金 9億1,000万円

消費税のうち、地方分として市に配分されるお金

市債 8億3,520万円

公共事業の財源とするために借りるお金など

その他 5億280万円

地方譲与税など

*** 依存財源**

国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

52.3%

自主財源
63.2%

5.8%

1.7%

2.9%

11.4%

8.2%

6.1%

4.5%

4.1%

2.5%

依存財源
36.8%

歳出

民生費 68億6,496万円

障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護などに

34.1%

土木費 23億6,763万円

道路、河川、公園などの整備に

衛生費 23億4,012万円

健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などに

総務費 21億7,761万円

庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計などに

11.7%

教育費 21億3,463万円

学校教育、生涯学習、図書館、博物館などに

11.6%

公債費 19億1,239万円

借りたお金(市債)の返済に

10.8%

消防費 8億4,145万円

消防や火災予防などに

農林水産業費 7億9,167万円

農業、林業の振興などに

10.6%

商工費 3億5,133万円

商工業の振興などに

9.5%

議会費 2億3,954万円

議会運営などに

4.2%

その他 1億3,567万円

基金積立金などに

3.9%

1.7%

0.7%

1.2%

まちの価値と魅力の向

- ・ 中心的都市拠点の再生
- ・ 超高齢社会に対応した移動手段の

新規事業 ・ 主な事業



図書館整備事業

予算額 128万円

市民の読書活動や生涯学習拠点としての機能の向上を図るため、亀山駅前に新図書館を整備します。

市民ワークショップを継続開催するとともに、管理運営計画の策定等に取り組みます。

問 教育委員会事務局生涯学習課
☎ 84-5057



住宅取得支援事業

予算額 200万円

定住促進と市街地の活性化を図るため、市内の居住誘導区域内の戸建て住宅(新築・中古住宅)を購入した世帯に対し、助成金を支給します。また、子育て世帯に対しては、助成金を加算します。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5038



創業等支援事業

予算額 560万円

市内で創業を目指す若者や女性等を積極的に支援し、専門家による創業セミナー等の開催、創業融資に係る保証料や利子の一部補給、空き店舗等活用支援補助金等により、創業に係る資金繰りを支援します。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5049

上を目指して

確保 ほか

亀山駅周辺整備事業

予算額 4億837万円

市の玄関口である亀山駅周辺のにぎわいづくりと活性化、また、利便性や安全性の向上を図るため、亀山駅周辺の整備を進めます。

組合が行う市街地再開発事業を支援するとともに、周辺道路等の整備に取り組めます。

問 産業建設部都市整備課

☎ 84-5099



西野公園改修事業

予算額 2億5,850万円

2年後に開催される第76回国民体育大会(三重とわか国体)の円滑な大会運営に向け、西野公園運動施設のトイレ、フェンス、野球場の改修等を行います。

問 産業建設部都土木課

☎ 84-5041

生活文化部文化スポーツ課

☎ 96-1224



地域生活交通再編事業

予算額 1億1,894万円

移動手段の確保や地域公共交通のネットワークの形成を目的に、市内バス路線等の再編に取り組むとともに、乗合タクシーの定着化を図るため、制度の利便性向上と利用促進に取り組めます。

問 産業建設部産業振興課

☎ 84-5049



高齢者タクシー料金助成事業

予算額 2,380万円

高齢者の自立生活を支えるために、乗合タクシーの利用促進等の取り組みと合わせて、タクシー料金の一部を助成し、外出支援を行います。

問 健康福祉部長寿健康課

☎ 84-3312

豊かな自然資源を次世

- ・ 鈴鹿川等源流域の保全・活用
- ・ 生物多様性の確保・循環型社会の

新規事業 ・ 主な事業



亀山7座トレイル整備・活用推進事業

予算額 **347万円**

市域を代表する7つの山々を結ぶ「トレイルルート」を、観光資源としてトレッキングやサイクリング等の愛好家に触れていただけるよう、関係団体と協働で整備・活用します。

問 生活文化部地域観光課
☎ 96-1215



環境関連計画改定等事業

予算額 **1,070万円**

環境政策の根幹となる環境基本計画や生物多様性地域戦略など関連する6つの計画の改定・策定を進め、計画を一体的に作成し、効率的・効果的な施策を推進します。

問 生活文化部環境課
☎ 96-8095



森林経営管理事業

予算額 **1,300万円**

手入れの行き届いていない民有林の経営管理を行い、林業の持続的発展と森林の持つ多面的機能の発揮を目指します。今年度は、坂下地区において、森林所有者に経営管理の意向調査を行います。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5068

森林環境創造事業

予算額 1,723万円

森林の持つ公益的機能（水源かん養、土砂災害防止、二酸化炭素吸収による地球温暖化防止など）が持続的に発揮されるよう、森林所有者から管理委託された環境林の間伐を行い、針葉樹・広葉樹が生育する多様な森林づくりを行います。

問 産業建設部産業振興課
☎ 84-5068



飛灰再資源化事業

予算額 4,200万円

廃棄物の熔融処理の過程で発生する飛灰に含まれる貴重な金属資源を山元還元方式により再資源化するとともに最終処分量ゼロを維持することで、環境への負荷の低減を図ります。

問 生活文化部環境課
☎ 82-8081



希少水生生物保護増殖事業

予算額 230万円

河川環境の変化などにより絶滅が危惧されている国指定天然記念物ネコギギについて、市内の河川の環境調査を行い、生息状況を明らかにし、その保護増殖を継続します。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1218



環境保全事業(生き物調査)

予算額 43万円

鈴鹿川等源流域の自然環境の保全、生物多様性の確保のため、源流域における魚類や植物などの生息状況を調べる「生き物調査」を行います。

問 生活文化部環境課
☎ 96-8095

新規事業 ・ 主な事業

子どもの成長・健やかな 「ヒト」づくりを支えるた

- ・教育環境の充実
- ・データヘルス・健康づくりの推進



井田川小学校校舎増築・ 給食室改修事業

予算額 **4,000万円**

今後、児童数の増加が見込まれる井田川小学校の教室不足や給食室のスペース不足などに対応するため、校舎の増築と給食室の改修を行います。

問 教育委員会事務局教育総務課
☎ 84-5073



英語教育推進事業

予算額 **2,650万円**

小・中学校の英語指導において、ネイティブな英語に触れながら「聞く・話す・読む・書く」の技能を身につけられるよう、ALT(外国人指導助手)を配置するほか、楽しく英語に親しむ機会として英語デイキャンプを行います。

問 教育委員会事務局学校教育課
☎ 84-5076



放課後児童クラブ事業

予算額 **1億8,380万円**

放課後児童クラブの運営を支援し、就労などで保護者が昼間家にいない小学生の安全な居場所を確保し、保護者が仕事などと子育てを両立できる環境づくりを行います。今年度は、亀山南小学校敷地内に放課後児童クラブを整備します。

問 健康福祉部子ども未来課
☎ 96-8822

めに
ほか

福祉医療費助成事業(子ども) 予算額 2億680万円

安心して子どもを育てていけるよう、義務教育終了までの児童の通院・入院に要する医療費を助成し、負担を軽減します。

また、9月から子育て支援の更なる充実のため、未就学児を対象とした医療費の窓口無料化を、市内医療機関に加え県内医療機関での実施に拡大します。

問 生活文化部市民課 ☎ 84-5005



子育て世代包括支援事業 予算額 8,982万円

妊婦・産婦健康診査や新生児聴覚スクリーニング検査費用の助成などを行うほか、子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供を行うなど、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない子育て支援を行います。

問 健康福祉部長寿健康課
☎ 84-3316



特定健康診査・ 特定保健指導事業 予算額 3,173万円

糖尿病などの生活習慣病を患う方や予備群を減らすことを目的に、内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査及び特定保健指導を行います。

問 生活文化部市民課
☎ 84-5006



健康づくり事業 (健康マイレージ事業) 予算額 35万円

市民の皆さんの健康づくりを進めるため、健康に関わる教室、運動などに取り組むとポイントがたまり、割引などの特典を受けることができる市独自の「健康マイレージ事業」のしくみをつくります。

問 健康福祉部長寿健康課
☎ 84-3316

新規事業 ・ 主な事業

地域の輝きを支える まちを目指して

地域まちづくり協議会支援事業 予算額 3,120万円

地域まちづくり協議会を支援するため、地域予算の交付や担い手研修を行うほか、地域担当職員や専門的な助言を行うアドバイザーの派遣などを行います。

問 生活文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007



地域生活支援事業 (訪問入浴サービス)

予算額 432万円

地域で生活する心身障がい児・身体障がい者の生活を支援するため、訪問入浴車による訪問入浴サービス事業を実施します。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3313



地域福祉力強化推進事業

予算額 840万円

地域まちづくり協議会における福祉課題を解決するしくみづくりなどを支援するために、亀山市社会福祉協議会にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置します。

問 健康福祉部地域福祉課
☎ 84-3311



地域人材キラリ育成事業

予算額 1,500万円

学習の効果を地域に還元するため、中央公民館と一体となった学びのしくみづくりを行い、自ら地域課題に取り組む「かめやま^{びと}」を育む「かめやま^{びと}人キャンパス」を開講します。

問 教育委員会事務局生涯学習課
☎ 84-5057

その他の 主な事業



予防衛生事業(風しんの追加的対策)

予算額 **1,614万円**

風しんに関する国の追加的対策として、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれ
の男性を対象に、抗体検査・予防接種のク
ーポン券を送付します。

問 健康福祉部長寿健康課
☎ 84-3316

ブロック塀等撤去支援事業

予算額 **200万円**

公道沿いの危険なブロック塀の撤去を促
進するため、撤去費用の一部を助成し、市民
の皆さんの安全・安心の確保に努めます。

問 産業建設部都市整備課
☎ 84-5038



国民体育大会開催事業

予算額 **390万円**

2年後の第76回国民体育大会(三
重とこわか国体)の開催決定を受け、
本市で実施するウエイトリフティン
グ競技と軟式野球競技の大会運営の
ための準備を進めるほか、様々な啓
発・広報活動を展開します。

問 生活文化部文化スポーツ課
☎ 96-1225



●リニア中央新幹線整備促進事業 予算額 290万円

リニア中央新幹線の全線の早期開業と市内
停車駅設置の実現に向け、シンポジウムの開催
など、市民・企業・商業者と一体となった積極的
な誘致活動を展開します。

問 総合政策部政策課 ☎ 84-5123

●証明書等コンビニ交付事業 予算額 3,010万円

マイナンバーカードを利用して、全国のコン
ビニで住民票の写し・印鑑登録証明書等を発行
できるコンビニ交付サービスを導入します。

問 生活文化部市民課 ☎ 84-5003

●市制施行15周年記念事業 予算額 1,133万円

来年1月11日に市制施行15周年記念式典を
開催するほか、市勢要覧を作成・配布し、市に対
する誇りや愛着の醸成を図ります。

問 総合政策部政策課 ☎ 84-5022

●国民健康保険事業運営基金

国民健康保険事業の健全
な財政運営に向けて、1,000
万円の基金を積み立てます。

問 生活文化部市民課
☎ 84-5006

こんなことも行います



第2次亀山市総合計画前期基本計画第2次実施計画の期間内に実施する主要事業の詳細は、
右の2次元コードを読み取ってご覧ください。

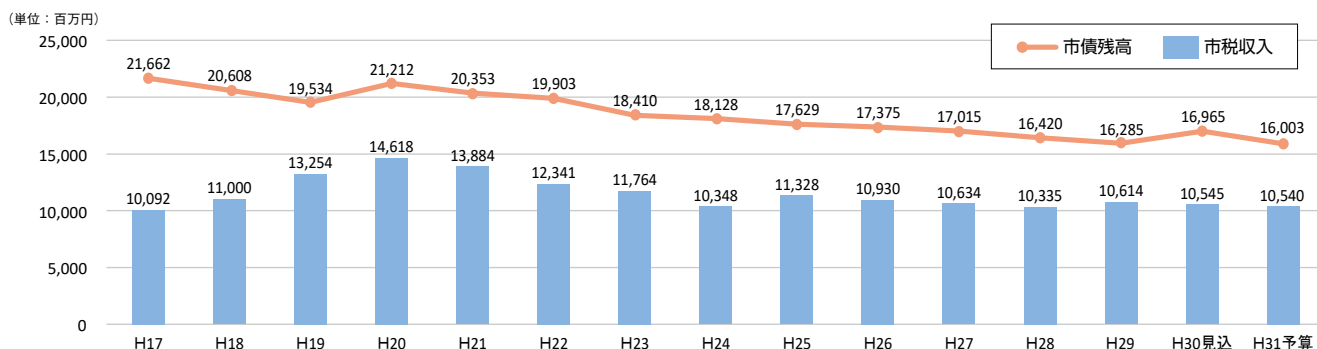


市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の 税負担・行財政改革の **ポイント!**

●市税収入と市債残高の状況

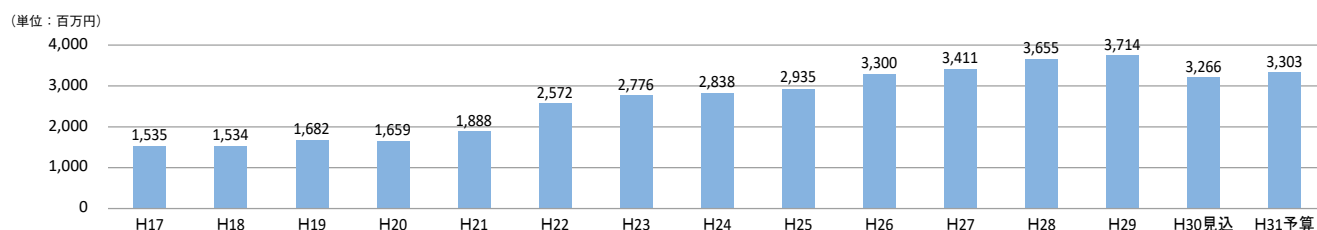
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割ほど減収となっています。

市の借金となる市債残高については減少傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して、約3割ほど減少しています。



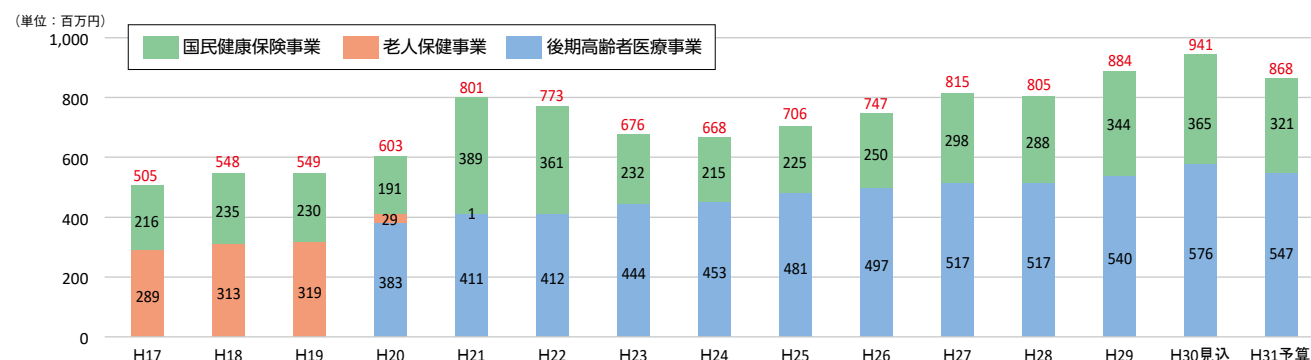
●社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約2倍に拡大しています。



●医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約1.7倍に拡大しています。



●平成31年度の行財政改革のポイント

市では、「第2次行財政改革大綱(取組期間：平成27～31年度)」に基づき、持続可能な行財政運営の確立を目指し、取り組みを行っています。

平成27年度から平成29年度までの前期実施計画に引き続き、平成30・31年度の後期実施計画に取り組みます。

●協働や民間活力の活用等による事務効率の向上や受益者負担の適正化と事務事業の検証・評価による見直しにより、歳入の確保と歳出の削減を図ります。

●国民健康保険事業や公共下水道事業などの特別会計・企業会計において、独立採算制の原則のもと収入の確保と支出の削減を図るなど、一般会計からの繰入に依存しないような経営の健全化に努めます。

※H17からH29までは決算数値、H30は決算見込み数値、H31は当初予算額

年収約400万円の
家計に例えると…
(市予算の1/5000)

5万人の台所事情

亀山家(市)の家計簿

平成31年度の一般会計予算を5,000分の1にして、家計簿に例えてみました。

市にはさまざまな種類の収入と支出があり、一般の家庭とは少し違った内容になっていますが、亀山家(市)の年間の家計簿をつくってみると…

収入

30年度からの
増減

支出

30年度からの
増減

現金収入合計 361万円 (+1万円)

給料(基本給) 217万円 (0円)

▶ 市税、分担金および負担金

給料(諸手当) 61万円 (+4万円)

▶ 地方交付税、譲与税・交付金等

パート収入 13万円 (+1万円)

▶ 諸収入、使用料・手数料

親からの援助 70万円 (-4万円)

▶ 国庫支出金、県支出金

ローン(借入金) 17万円 (-25万円)

▶ 市債

貯金の取り崩し 23万円 (+1万円)

▶ 繰入金

繰越金 2万円 (0円)

▶ 繰越金

収入合計 403万円 (-23万円)

生活費用合計 296万円 (+3万円)

食費 64万円 (-1万円)

▶ 人件費

医療費 65万円 (+1万円)

▶ 扶助費

光熱水費などの雑費 112万円 (+3万円)

▶ 物件費、補助費等

車などの修理代 12万円 (+1万円)

▶ 維持修繕費

教育費 43万円 (-1万円)

子どもへの仕送り 38万円 (+1万円)

▶ 繰出金

ローンの返済 38万円 (-7万円)

▶ 公債費

家や庭の建築・改修 26万円 (-21万円)

▶ 普通建設事業費、災害復旧費

貸付など 3万円 (+1万円)

▶ 貸付金、投資および出資金

貯金など 2万円 (0円)

▶ 積立金、予備費

支出合計 403万円 (-23万円)

平成31年度の家計は…

収入は、昨年度に比べて諸手当が増える見込みです。また、家や庭の建築・改修費用を抑える予定のためローンの借入金を大きく減らします。

支出では、一時的に家や庭の建築・改修が大きく減ったものの、医療費、光熱水費など雑費が多少増える見込みであるため、出費を極力抑えることとしています。今後も老朽化等による家や庭の建築・改修の費用が増えていく見込みです。

今年度は基本給に大きな変化はありませんでしたが、来年度以降はまた基本給の減少が見込まれており、節電や節水に努めるのはもちろんのこと、その他の出費についても無駄がないか徹底的に見直して節約します。また、貯金の取り崩しは最小限にとどめ、ローンを借り入れることにより支出の平準化を図り、家計の安定に向けてより一層努力していきます。

家計簿をしっかりとチェックして、収入に見合った支出を心がけないとね。



歴史・ひと・自然が心地よい

緑の健都 かめやま



平成31年度版 亀山市

わかりやすい予算書 ことしの予算

編集・発行 亀山市総合政策部政策課

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955

URL <https://www.city.kameyama.mie.jp>